



平成 24 年 3 月 15 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 大 盛 工 業
代表者名 代表取締役社長 関 忠夫
(コード番号 1 8 4 4 東証第二部)
問合せ先 執行役員経理部長 宮路 晴男
(TEL. 0 3 - 3 6 2 7 - 3 2 2 1)

東北支店開設に関するお知らせ

当社は、本日、東北地区に新たな営業拠点として東北支店を開設することを決定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 支店の概要

- | | | | | | | | | | |
|-----|---|---|------|---------------------------|---|----------------------|---|---|------------------------|
| (1) | 名 | 称 | 東北支店 | | | | | | |
| (2) | 所 | 在 | 地 | 宮城県大崎市古川駅前大通 2 丁目 5 - 2 8 | | | | | |
| (3) | 開 | 設 | 年 | 月 | 日 | 平成 24 年 3 月 30 日 (金) | | | |
| (4) | 取 | 組 | む | 事 | 業 | の | 概 | 要 | 上・下水道設備の建設を主体とした土木工事全般 |

2. 支店開設の理由

先般の東日本大震災により東北地方の各地が受けた被害は甚大であり、ライフ・ラインの上・下水道設備にも多大な被害が発生しております。

当社は、平成 9 年に、宮城県内に活動拠点を設置し、下水道工事を行った経緯もあったため、東日本大震災により被害を受けた上・下水道設備や道路の復旧に、当社として貢献できる分野について、これまで検討してまいりました。

具体的には、当社取締役会長を筆頭に担当者が現地に赴き、状況の把握や地元建設会社と情報交換を行い、また、各種行政機関を訪問して、今後の復旧・復興予定の調査等を行ってまいりました。

それらの活動の結果、当社自体が復旧・復興事業に貢献でき得る分野があり、また、当社が独自開発した O L Y 工法（土木工事の効率を飛躍的に高める路面覆工工法）が、現地における各種土木工事の効率向上に威力を発揮し得る工法であり、当社が O L Y 機材を他社へ貸し出すことにより、当該工事の効率の向上を図ることができるものと判断いたしました。

当社といたしましては、これらのことを通じて、当社の活動が被災地の早期の復旧・復興の一助となることを目指し、本日、東北支店を開設することを決定したものであります。

3. 今後の見通し

本件が、当期業績に与える影響は、軽微であると見込んでおります。

以上